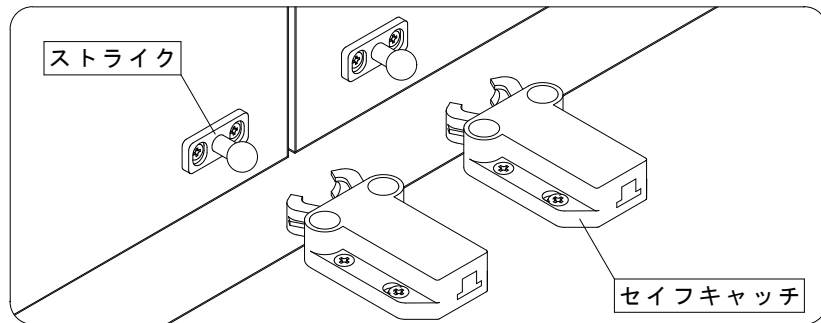
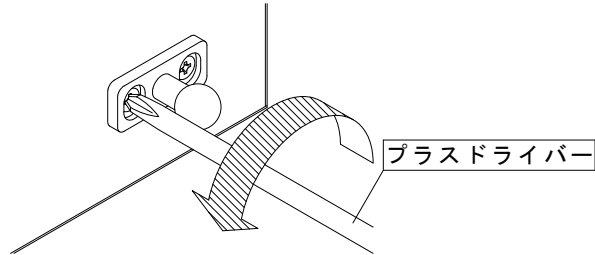


ストライクの調整方法

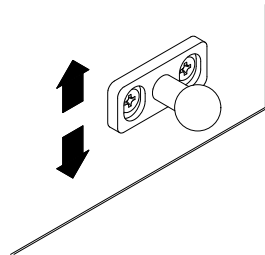
- 先に14ページ[丁番の調整方法]を参照し本体及び扉の調整を行ってください。
- それでもかみ合わない場合は下図の方法にて調節してください。



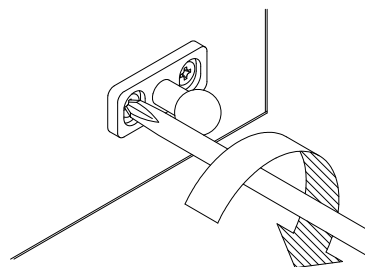
- ① ストライク取付けの皿頭木ネジをゆるめます。



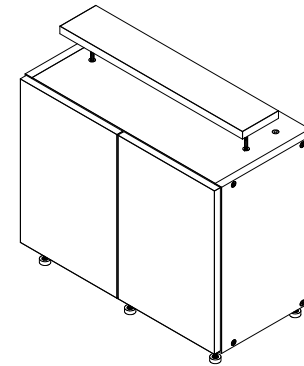
- ② ストライクを上下方向に調節します。



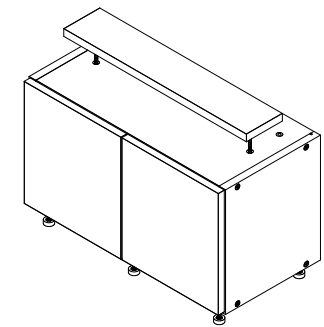
- ③ 皿頭木ネジをしめます。



冷蔵庫上じしん作くん IBJ-60H/60L 組立取扱説明書



IBJ-60H



IBJ-60L

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書及び添付書類をよくお読みの上末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

- ※ この説明書及び、他添付書類は必ず保管してください。
- ※ 万一商品に不良や部品不足などの不都合がございましたら、該当品番と下記の製造ロット番号を併せてご連絡ください。



製造者 株式会社 充英アート
問合せ 0120-600875
受付時間 土日祝除く
午前9時半～午後5時半
<http://www.jaan.co.jp/>

製造ロット番号

品 番	寸法 (cm)	
	幅×奥行×高さ	
IBJ-60H	60×30.8×53~64	
IBJ-60L	60×30.8×42~53	
材 質	主 材：プリント化粧MDF 扉：EB鏡面化粧材	
耐荷重	各 段：5kg	

注意事項

- ①御使用になる前にこの「注意事項」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ②ここに掲載した「注意事項」は安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
(お子様のいるご家庭では特に注意してください。)

これらの記載内容は次の意味をあらわしています。

警告：誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

注意：誤った取扱いをすると、使用者が重傷を負う危険及び物的損害の発生が想定されます。
※物的損害とは家屋及び家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

組立上のご注意

警告：組み立ての際は広い場所で行い、工具類の取り扱いには十分注意(特にお子様)してください。

警告：ボルト・締付金具等で、確実に止(締)めてから組み立ててください。
不十分な止(締)めの場合、使用中本品が破損しケガをする恐れがあります。

警告：部品が十分にに取り付けられていないと、不具合が生じる場合があります。
組立説明図の順番に沿って組み立て、部品の付け忘れが無いことをご確認ください。

注意：あらかじめドライバー等必要な工具類を用意してください。

注意：組み立てる前に部品の数を確認してください。

注意：ダンボールなどを下に敷いてから組み立ててください。床が傷つくことがあります。

注意：組立の順番を間違えると組み立てられない場合があります。組立説明図の順番に沿って組み立ててください。

注意：本品が組み上がった後、ネジ・ダボ・締付金具等で、確実に止(締)めてあるか、再度確認してください。

注意：組み立ての際、電動工具は使用しないでください。本品の破損の原因になります。(締め過ぎ、ネジの頭が潰れる等)

設置上の注意

警告：地震などで本品が倒れ、ケガをすることがあるので、建物の壁・床・天井などに固定用金物や固定部材でしっかり固定してください。又、本品の上に物を置くと落ちてケガをすることがあるので、置き方にご注意ください。

警告：本品を設置・移動する際は必ず二人以上で行ってください。その際収納物は全て取り除いてください。扉をつかんで持ち上げた場合、本品が破損する恐れがあります。

警告：著しい凹凸のある場所に設置しないでください。本品及び設置物の破損や故障の原因となります。

注意：高温・多湿の部屋で空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。本品の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望ましい)、部屋の換気をしてください。

注意：直射日光や熱・冷暖房器具の強風などが直接当たらない様にしてください。本品が歪んだりする原因となることがあります。

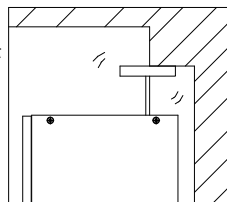
注意：本品が著しく歪んだ状態で使用していると、扉の開閉がスムーズでなかったり、本品の強度が落ちる等、本品が壊れたりケガをする原因となることがあります。

注意：本品を設置・移動する際は引きずらないでください。本品の破損や床にキズがつく恐れがあります。

注意：設置する場所の天井の強度を確認してください。突っ張った際に天井が異常に持ち上がった外れたりすると、突っ張る機能が失われます。

注意：本品をダクトや梁などに突っ張り、充分な安定が得られない場合は設置場所を変えてください。(【図1】参照)

注意：天井やクロス、照明をキズつけない様に注意して設置してください。
(レジャーシートやダンボール等を敷いて作業してください。)

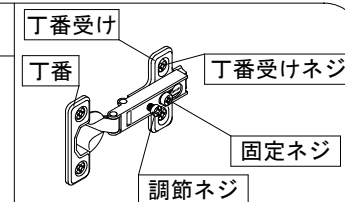


【図1】

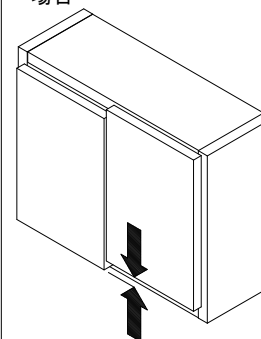
丁番の調整方法

●本品を設置した際に扉と本品の間にズレ・隙間が生じている場合、本品が垂直に設置されていない事が考えられます。本品を垂直に立ててください。

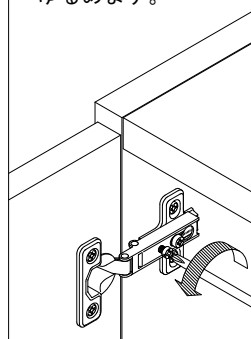
●それでもズレ・隙間が直らない場合は下図の方法にて調節してください。



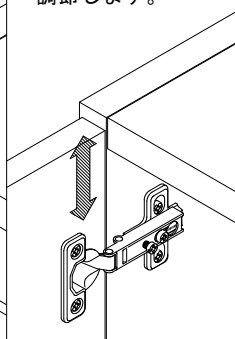
●扉が上下にずれている場合



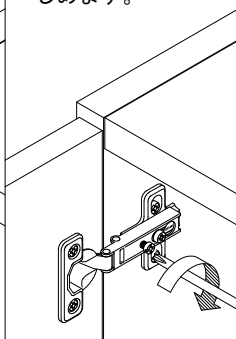
①丁番受けのネジをゆるめます。



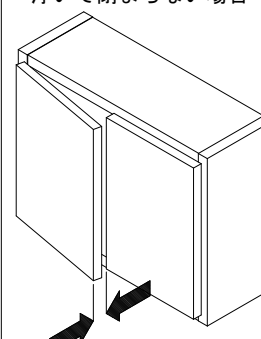
②扉を上下方向に調節します。



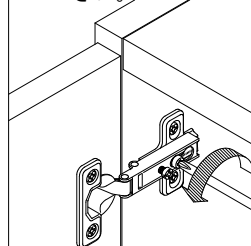
③丁番受けのネジをしめます。



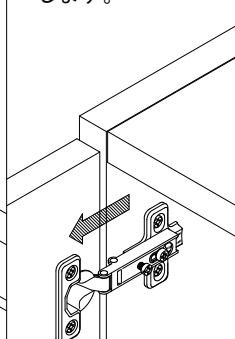
●扉を閉めても斜めになり浮いて閉まらない場合



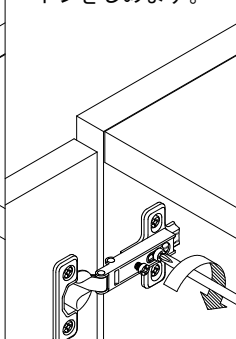
①丁番受けの固定ネジをゆるめます。
注)固くてゆるまない場合、先に調節ネジをゆるめてください。



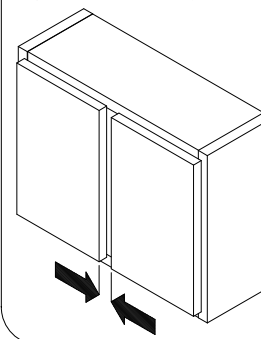
②扉を前方向に調節します。



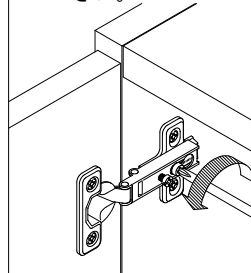
③丁番受けの固定ネジをしめます。



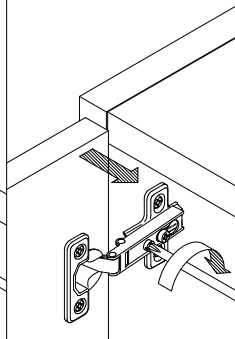
●扉を閉めても隙間が大きい場合
●扉が傾いている場合



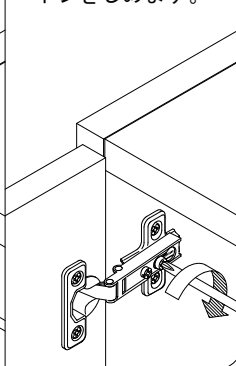
①丁番受けの固定ネジをゆるめます。
注)固くてゆるまない場合、先に調節ネジをゆるめてください。



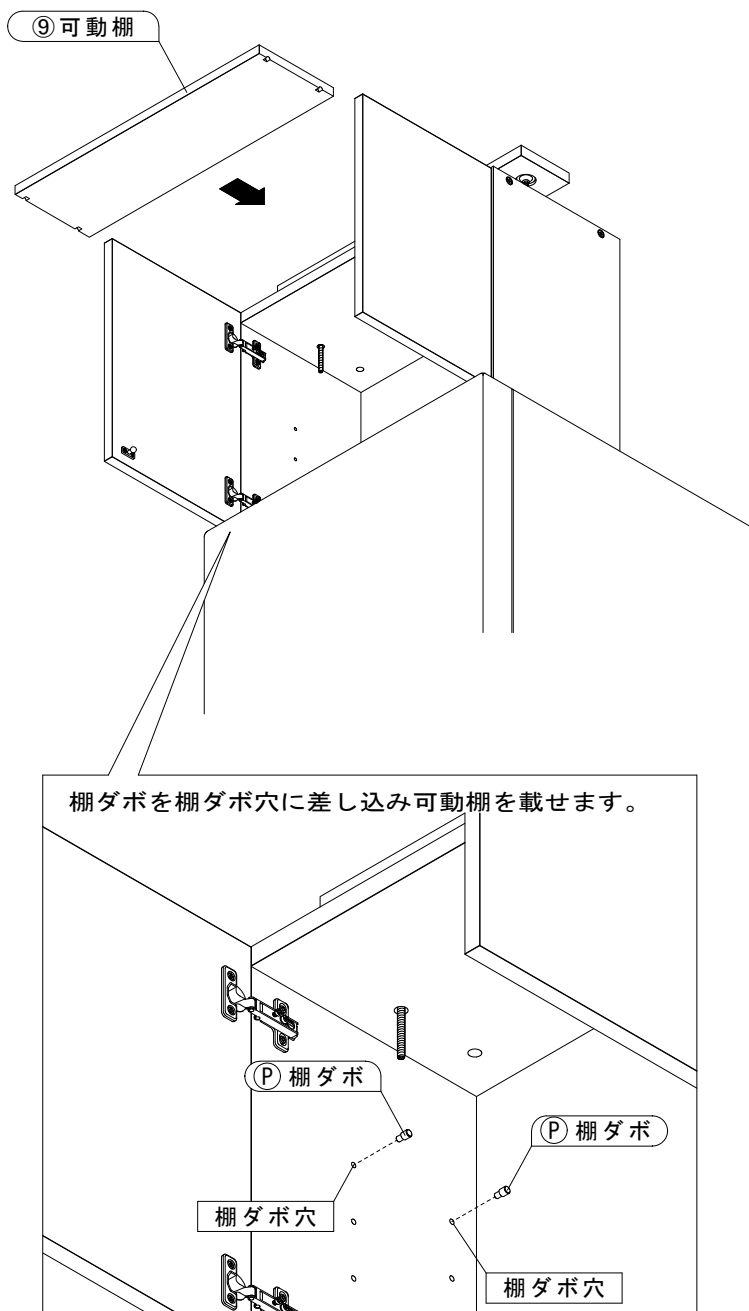
②丁番の調節ネジを回し、扉を内方向にします。



③丁番受けの固定ネジをしめます。



15 ⑨可動棚を任意の位置に取り付けます。



注意:天井固定金具のカップが天井固定板のカップ穴に完全に収まるまで締めてください。

注意:天井固定金具で適度に締め付けた後突っ張って固定できているか、かるく左右にゆずって確認してください。

使用上の注意

警告:耐荷重を越える物は収納しないでください。本品が破損する恐れがあります。
※棚板の耐荷重は、各 5 kg です。

警告:扉などにぶら下がる、無理な力で引っ張る等しないでください。

警告:木材の接着剤等(ホルムアルデヒド)が残っている製品で、肌の弱い人はアレルギー症状をおこす場合がありますので、換気を十分にしておき、とり除く様にしてください。特に乳幼児の衣料等を収納される時はポリ袋やビニール袋等に入れたままの状態でお収納してください。

注意:本品の上に物を置くと、落ちてケガをすることがあります。置き方にご注意ください。

注意:水などで濡れたら乾いた布で拭き取ってください。本品が壊れる原因になります。

注意:濡れたものを直接置かないでください。本品が壊れる原因になります。

注意:取り外しのできる棚は、棚受金具を確実に取り付けてください。不十分な取付けでは棚が外れて落ち、破損やケガをすることがあります。

注意:本品を移動する時は、落としたり倒したりしない様に手でしっかり持って運んで破損やケガのないようにしてください。

注意:ボルトや連結金具をしっかりと締めてください。ゆるんだままでの使用によりボルト等が外れ、ケガをすることがあります。

注意:畳やカーペット等の上で使用する場合、荷重により冷蔵庫が沈み、天井と本品とに隙間が生じ、つっぱり強度は弱くなります。再度天井固定金具を締め直してください。

解体上の注意

注意:組立順序とは逆の順に解体してください。

注意:本品に乘せてある物を全て取り除いてから解体してください。

注意:解体時に、使用している部品を無くさないようにしてください。

保守・点検の注意

警告:締付金具・丁番・脚取付金物(必要な製品の場合)等の固定用ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめてらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用していると壊れてケガをすることがあります。又、本品の移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

注意:害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられますので、放置すると害虫が拡大する恐れがあります。

注意:部品の交換ができる期間は2年間とさせていただきます。正常な使用状態で故障および損傷した場合は無料ですが、不当な取扱によって故障および損傷した場合は有料とさせていただきます。

お客様へのお願い

注意:本品にセロハンテープ等を貼りつけないでください。変色・剥がれの原因となります。

注意:本品の改造はおやめください。

本品のお手入れの仕方

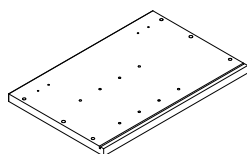
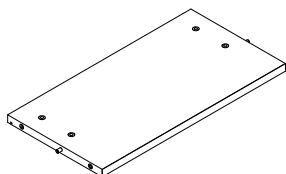
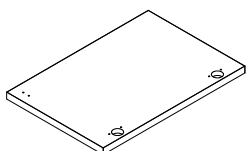
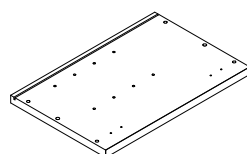
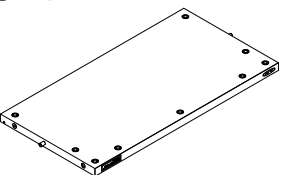
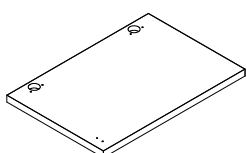
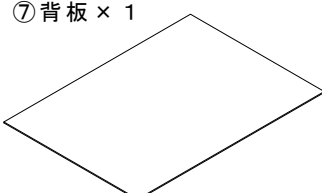
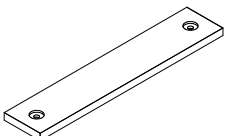
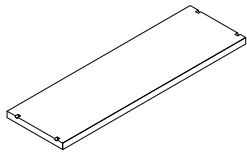
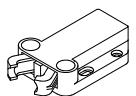
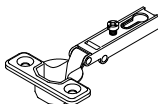
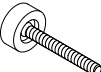
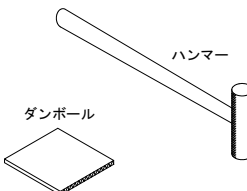
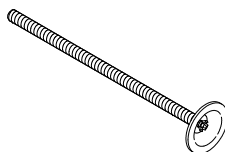
●本品のお手入れは柔らかい布で拭きしてください。

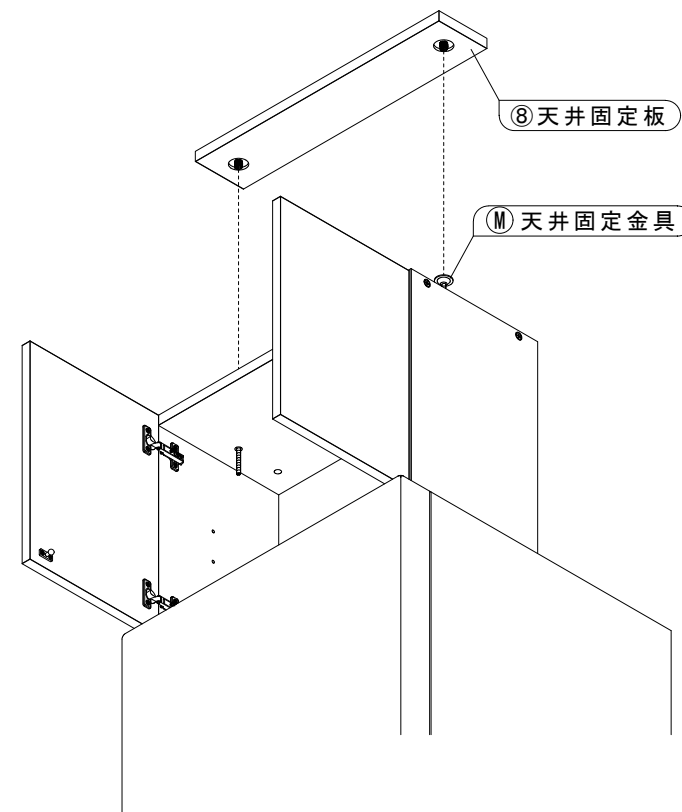
●汚れがひどい場合は、柔らかい布に中性洗剤を薄めた液を付け、固く絞ってから拭き、その後、柔らかい布で十分拭きしてください。

●ベンジン・シンナー・アルコール類及び、化学ぞうきんは表面の仕上げを傷めますので使用しないでください。

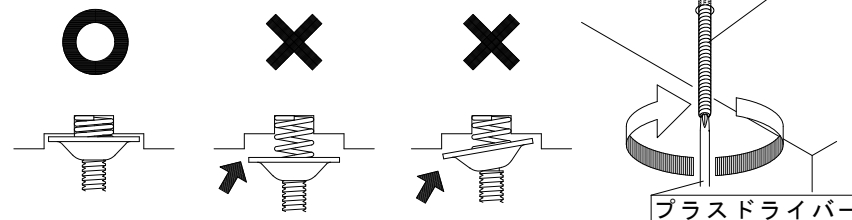
組み立てる前に部品の数を確認してください。

14 ⑧天井固定板を①天井固定金具に載せ、つっぺります。

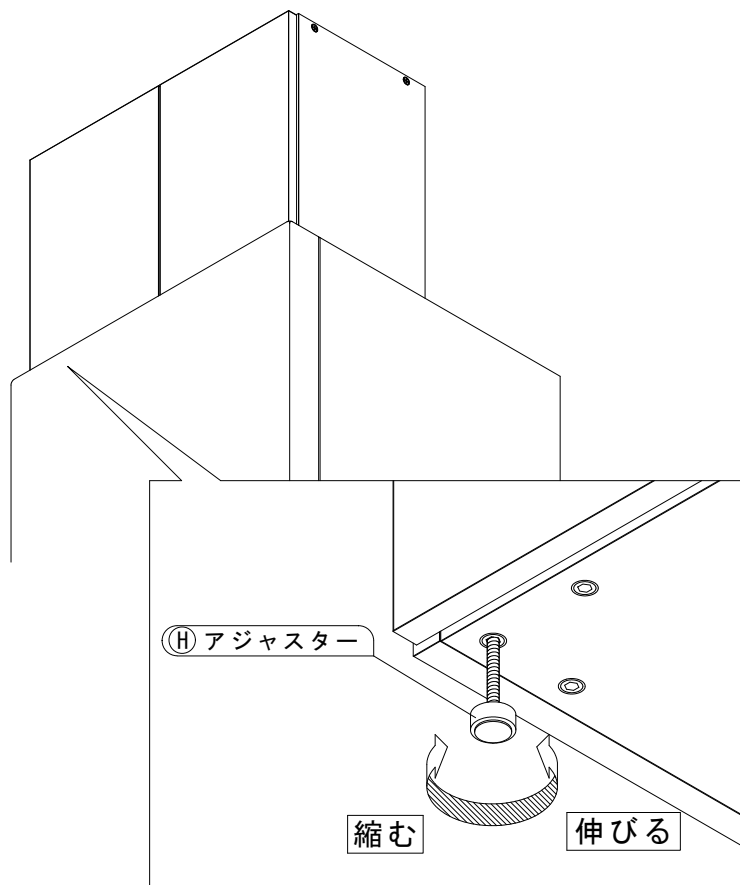
① 左側板 × 1 	② 天板 × 1 	③ 左扉 × 1 			
④ 右側板 × 1 	⑤ 底板 × 1 	⑥ 右扉 × 1 			
⑦ 背板 × 1 	⑧ 天井固定板 × 1 	⑨ 可動棚 × 1 			
① セイフキャッチ × 2 	② ストライク × 2 	③ 皿木ネジ × 13 (予備 1 含む) 	④ 丁番 × 4 	⑤ 丁番受け × 4 	⑥ バインドネジ × 17 (予備 1 含む) 
⑦ ボルト × 8 	⑧ アジャスター × 5 	⑨ クッション × 5 	⑩ 背板止 × 4 	用意するもの プラスドライバー ※ネジに合った大きさを 使用してください。 ハンマー ダンボール 	
⑪ 天井固定金具 × 2 	⑫ スプリング × 2 	⑬ 棚ダボ × 5 (予備 1 含む) 			



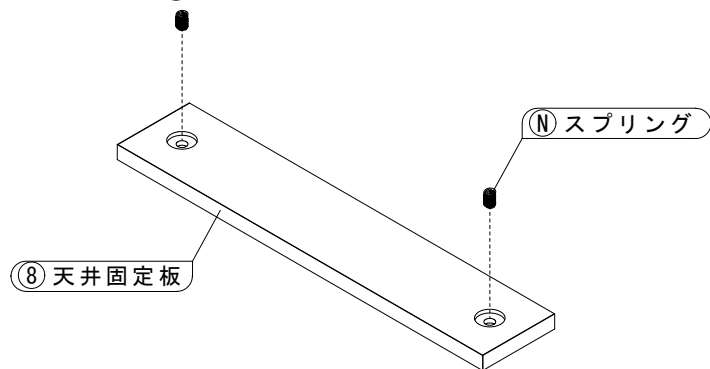
天井固定金具のカップが天井固定板のカップ穴に完全に収まるまでプラスドライバーで適度に締めます。



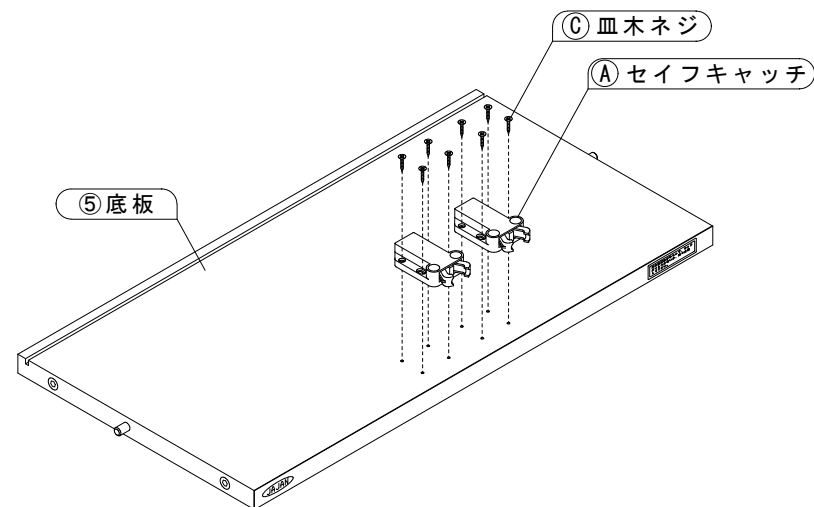
- 12 冷蔵庫の上に載せ、高さが均等になるよう(H)アジャスターを調整します。



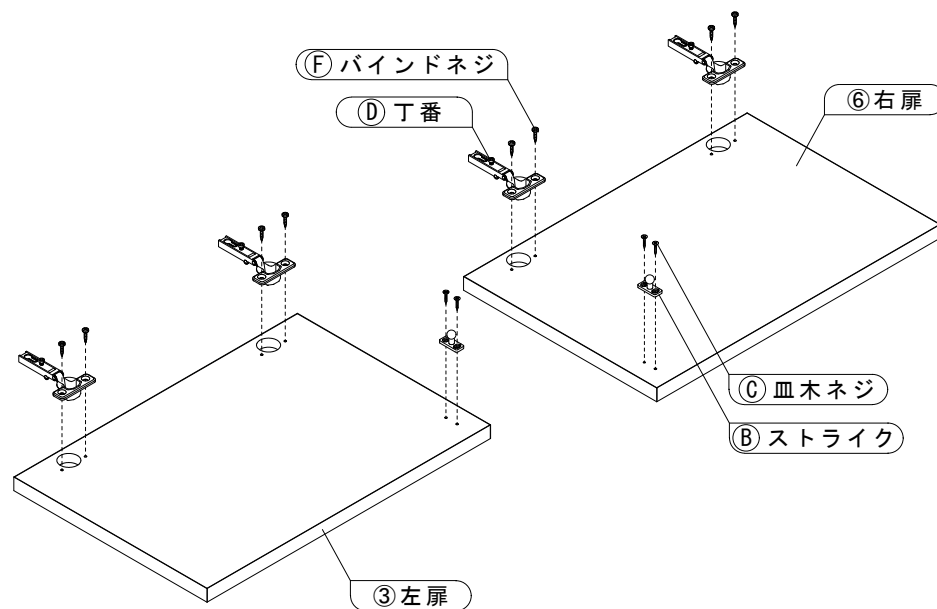
- 13 ⑧天井固定板に(N)スプリングを取り付けます。



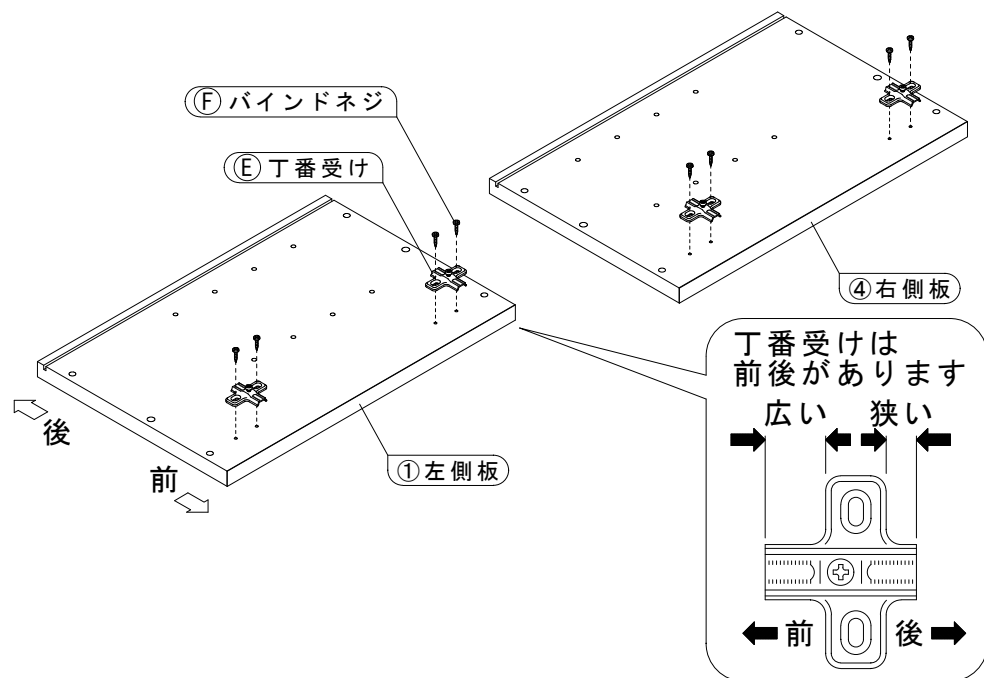
- 1 ⑤底板に(A)セイフキャッチを取り付けます。



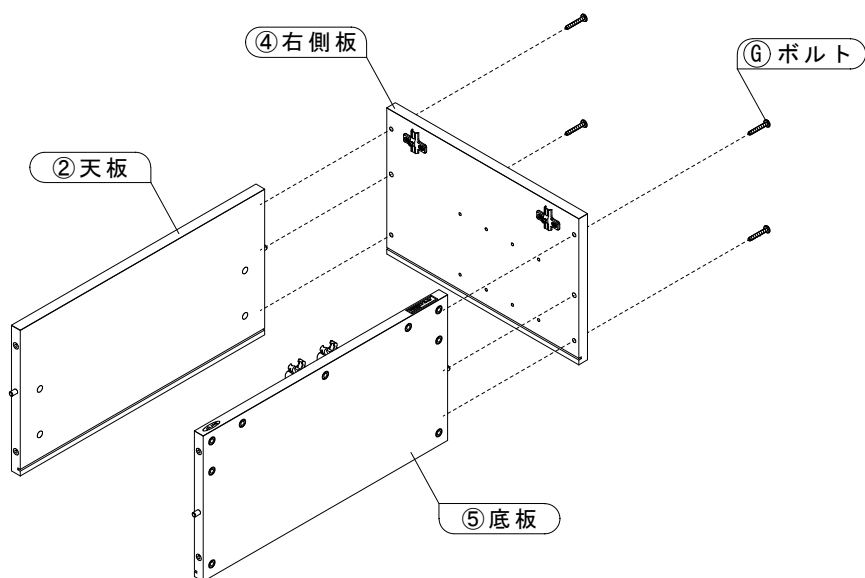
- 2 ③⑥扉に(D)丁番と(B)ストライクを取り付けます。



3 ①④側板に⑤丁番受けを取り付けます。

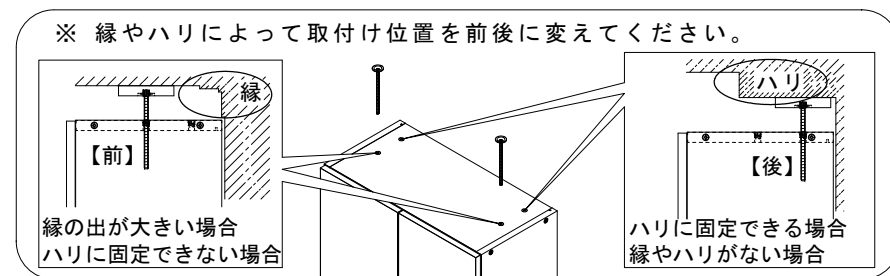
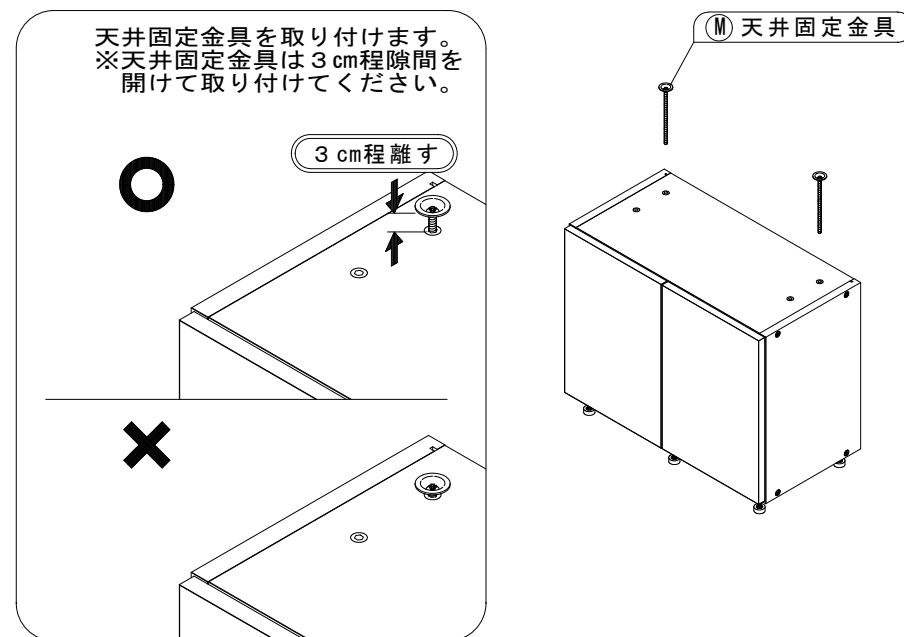


4 ④右側板に②天板・⑤底板を取り付けます。



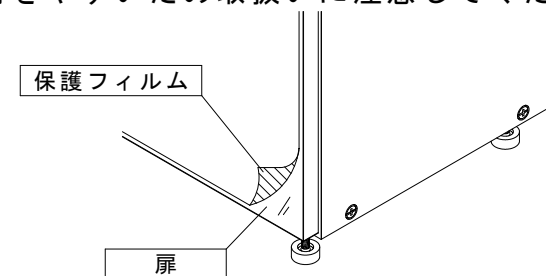
10 ②天板に⑭天井固定金具を取り付けます。

※天井に縁やハリがない場合は、後ろ側に取り付けます。

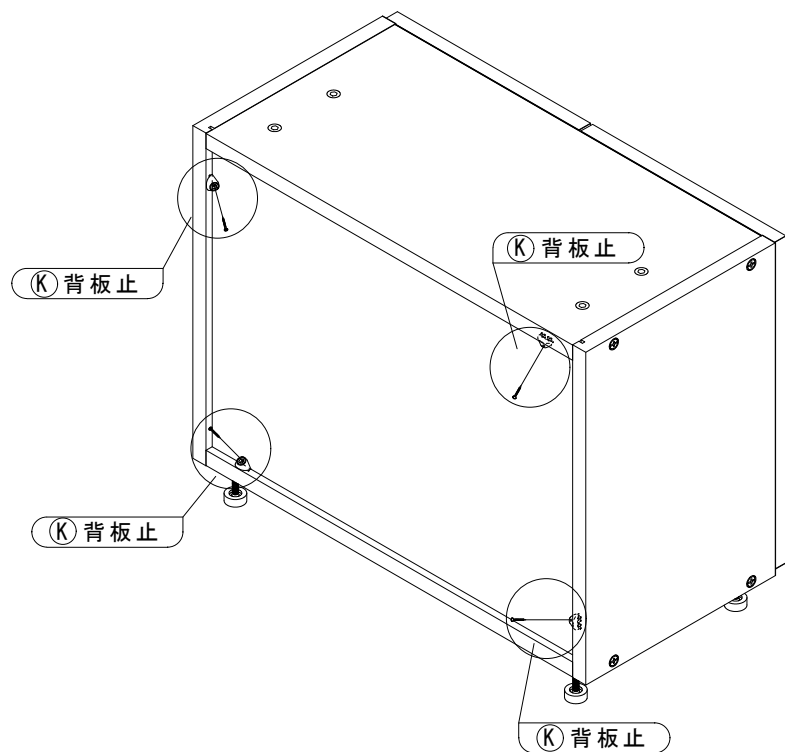
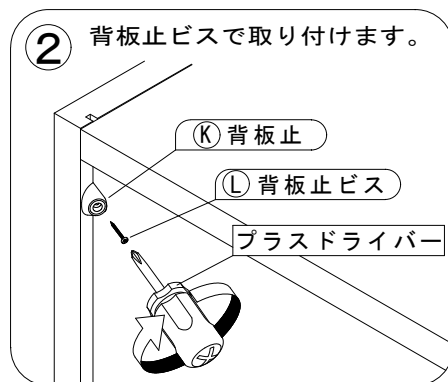
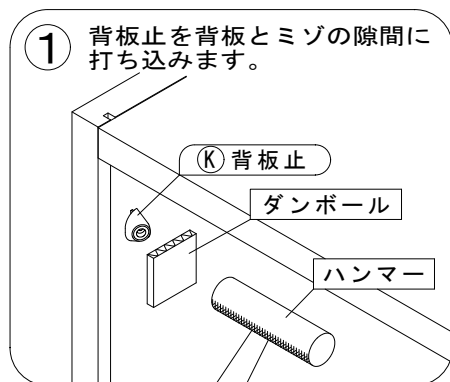


11 扉の保護フィルムをはがします。

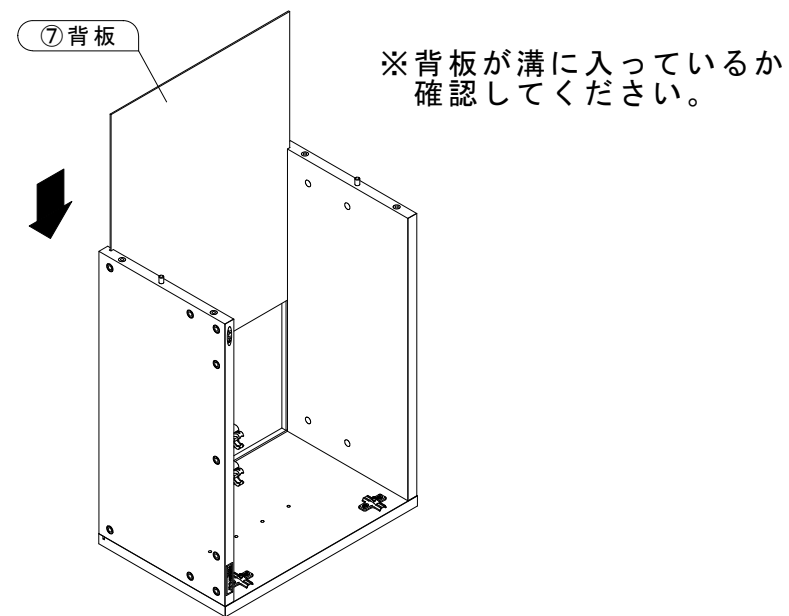
※扉はキズが付きやすいため取扱いに注意してください。



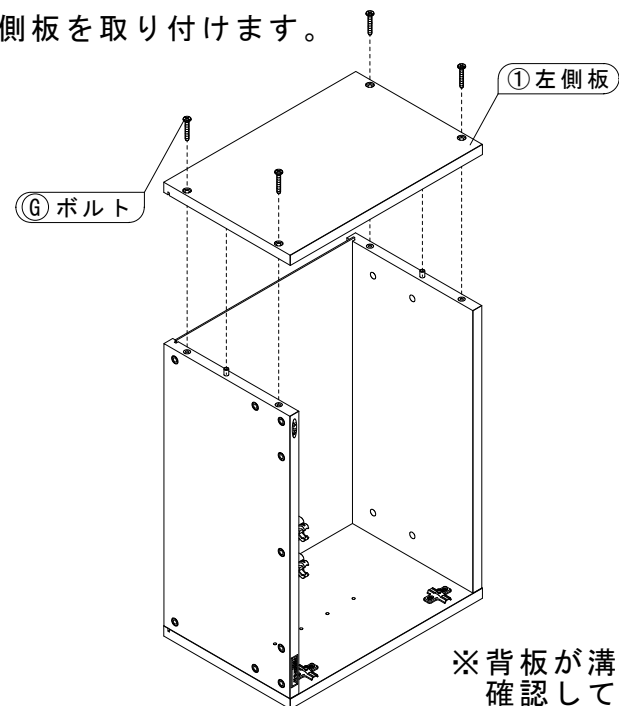
9 ⑦背板にⓀ背板止を4ヶ所取り付けます。



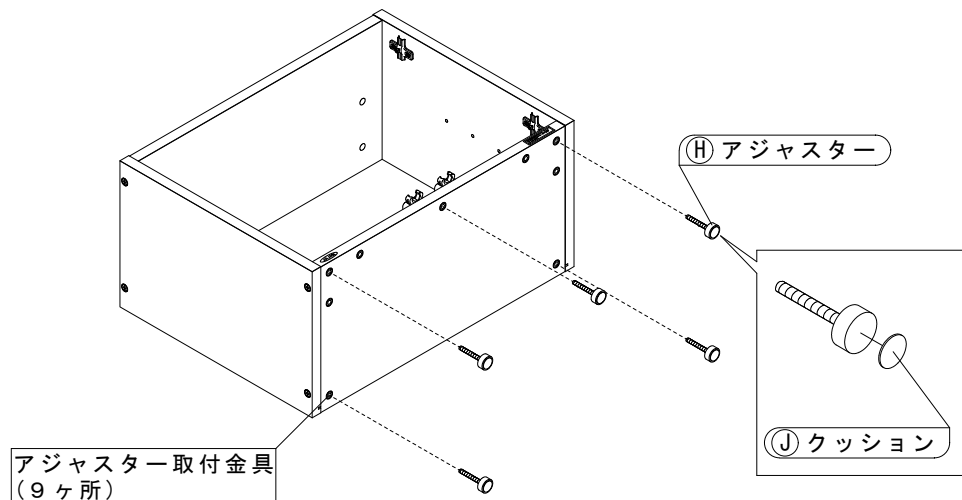
5 ⑦背板を取り付けます。



6 ①左側板を取り付けます。



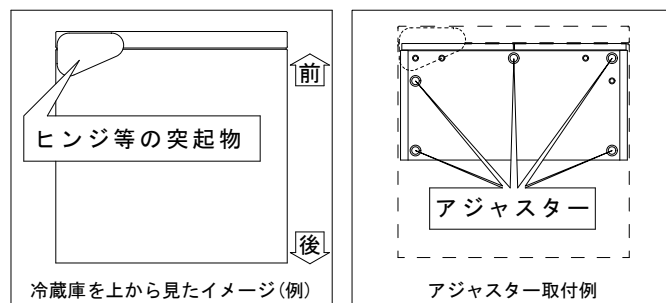
- 7 ⑨アジャスターに⑩クッションを貼り付けてから
⑤底板の任意の位置に⑨アジャスターを取り付けます。



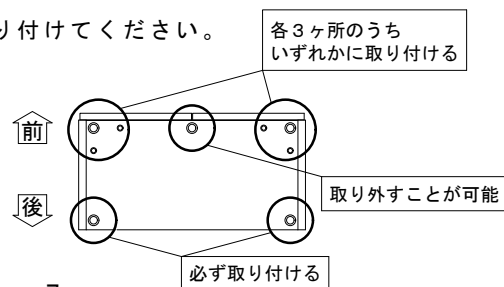
※上図は基本位置に取り付ける場合を表しています。

※冷蔵庫上部の突起物(ヒンジ等)がアジャスターにあたる場合は
本品の設置位置を前後左右に移動してください。

※本品の設置位置を移動しても突起物がアジャスターにあたる場合は
アジャスターの取付位置を変更してください。



※前側中央のアジャスターは、冷蔵庫上部の形状により取り外すことが
可能です。
前側左右のアジャスターは、各3ヶ所のうちいずれかに必ず取り付けて
ください。
後側のアジャスターは必ず取り付けてください。



- 8 本体を起こし、③⑥扉を取り付けます。

